



いちかわみさと

第15号

2009年5月1日発行

議会だより



○歌舞伎文化公園のボタン

平成21年
3月定例会

● 条例の改正	2ページ
● 補正予算	3ページ
● 平成21年度予算	4・5ページ
● 常任委員会報告	6・7ページ
● 一般質問（7名）	8～11ページ
● 審議結果	12ページ

介護保険料を引き下げ

政策推進室の設置

第1回 3月定例会

平成21年3月6日～18日

提出された議案は、市川三郷町介護保険条例の改正、平成20年度一般会計・特別会計補正予算、平成21年度一般会計・特別会計予算など46議案であり、慎重審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。慎重審議した結果、7人の議員が町政全般について町の考えをたえました。

条例の制定

2件

「名誉町民条例」

本町民又は本町に縁故が深く、社会文化の興隆に功績のあった者に対し「名誉町民」の称号を贈り、その功績と榮譽をたえる。

施行21年4月1日。

「行政組織条例」

地方分権が進展する中、課をまたがる複合的行政課題を迅速に解決するため、新たに2名からなる政策推進室を設置する。

施行21年4月1日

条例の改正

8件

「職員の勤務時間、休暇に関する条例」

裁判員制度の施行に伴い、特別休暇に関する規定に裁判員として裁判所等へ出頭する場合を加える。

施行21年5月21日。

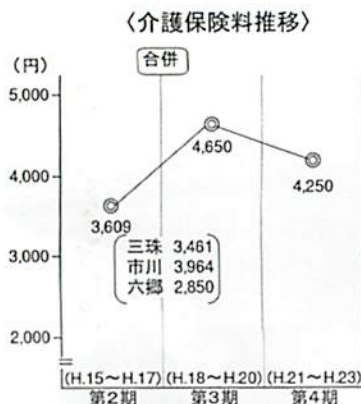
「介護保険条例」

(平成21年度～23年度)
第4期介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定に伴い保険料を改正する。
(基準月額)

4,650円→4,250円

4,000円下がる

施行21年4月1日



臨時議会

〈第1回臨時議会〉

開催・平成21年2月3日
議案・富士見団地第三期建設工事及び富士見公民館建設工事の請負契約締結について

〈第2回臨時議会〉

開催・平成21年2月19日
議案・地域活性化・生活対策臨時交付金事業
・平成20年度一般会計補正予算(38事業、2億4,025万円)
・平成20年度病院事業会計補正予算(273万円)

総括質疑

○今議会提案の議題内で大綱的な質問です。

問 遠藤 浩

町の財産区管理条例によると8財産区ではなく、9つの財産区があるべきだと思いが。

答 笠井産業振興課長

内容が正しい次第、条例に向けた方向で立ち上げる努力をしている。

問 一瀬 正

町民税の対前年度比増額計上の根拠は。

答 長沢税務課長

20年度の実績に基づいて計上した。

問 松野 清貴

三珠地区の活性化計画の進捗状況は。

答 産業振興課長

この事業については、再度検証をしている。

問 秋山 詔樹

小学校の滑り台改修工事費をなぜ当初予算か。

答 砂田教育総務課長

基金の関係で、当初予算に計上した。



平成 20 年度

一般会計補正予算

(万円未満は四捨五入)

● 収入支出の補正額は

補正額 4億4,269万円

総 額 93億6,968万円

● 収入のおもな内訳は

地方交付税	8,678万円	財産収入	539万円
国庫支出金	5億6,213万円	諸収入	△5,413万円
繰入金	△1,614万円	町債	△380万円
県支出金	△611万円		

おもな内容

(※印は地域活性化・生活対策臨時交付金事業)

■ 総 務

定額給付金給付事業費	2億9,548万円
退職手当追加	3,673万円

■ 福 祉

重度心身障害者医療費助成事業更正	△3,000万円
百歳祝金、年金等更正	△326万円
子育て支援医療費助成金更正	△918万円
子育て応援特別手当支給事業費	824万円

■ 生涯学習

* 六郷町民会館排煙装置ほか改修事業	272万円
* 市川大門町民会館正面階段修繕事業	633万円
* 高田地区公民館雨漏り修繕整備事業	210万円
* 町民大塚体育館耐震補強改修事業	4,700万円



● 町民大塚体育館

■ 土 木

町道宮原一本松線建物調査・矢作	
上野線鉄道影響検討委託料追加	1,148万円
岩間久那土線工事費更正	△915万円

■ 生活環境

* 富士見スポーツ公園トイレ改修事業	321万円
* 富士見団地駐車場整備工事	2,140万円
* 市川大門駅前整備事業(用地取得)	2,992万円
* 網倉日向線改良事業	1,000万円
一般廃棄物収集運搬処理委託料更正	△300万円

■ 消防・防災

* 防災GISマップ構築業務委託費	1,174万円
* 消防ポンプ車整備事業	1,590万円
* 第4分団詰所整備事業(用地取得)	933万円
防災無線保守管理委託料更正	△308万円

■ 教 育

* 上野小学校屋内運動場耐震補強事業	1,920万円
* 市川中学校校庭散水設備設置事業	1,739万円
市川・六郷中学校機械類借上料更正	△386万円

■ 産業・観光

神明の花火大会補助金更正	△344万円
温泉事業特別会計繰出金追加(積立金)	1,131万円

平成21年度当初予算

一般会計 85億9,528万円 (5,249万円増)

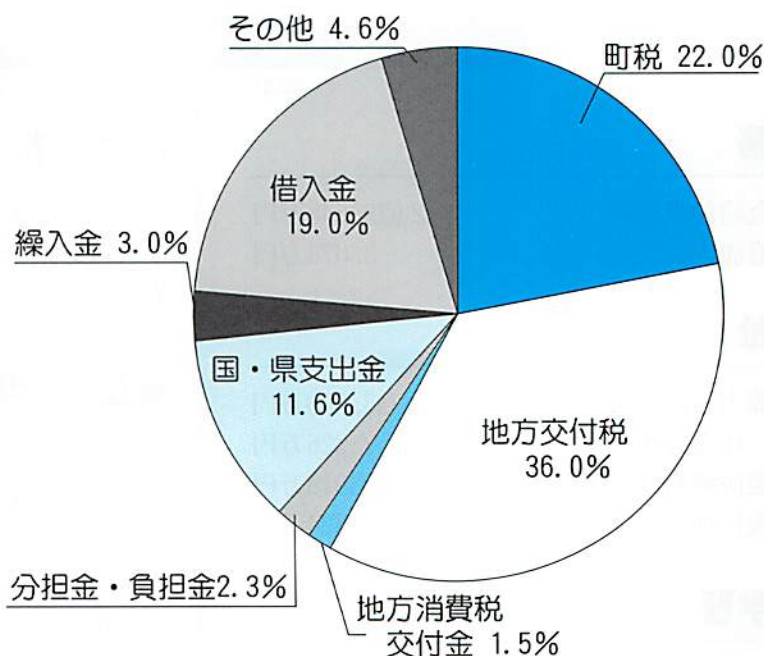
特別会計 51億 642万円 (9,435万円減)

緊急雇用創出で事業委託

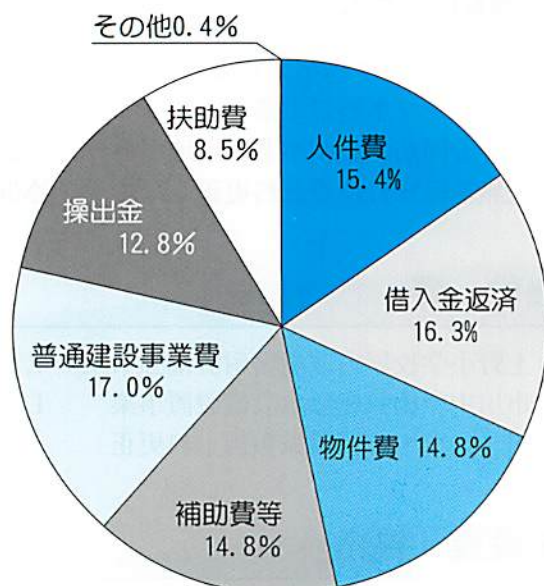
平成21年度一般会計の総額は昨年並みですが、収入では、借入金が増、支出では、土木費が3億3,687万の増となっています。市川大門駅前広場・通路整備に13,000万円、富士見公民館建設に760万円、六郷中学校特別教室改築に998万円、中部横断道関連代替地整備で700万円などが、新たに予算化されました。緊急雇用創出事業で、リサイクルステーションの清掃、花火資料館の事業委託、町内データベイス化事業委託なども予算化されました。

おもな収入 (対前年比)

町税	18億8,923万円 (33万円)
地方交付税	30億6,855万円 (6,608万円)
消費税交付金	1億3,060万円 (△3,530万円)
分担金・負担金	1億9,877万円 (△4,783万円)
国・県支出金	9億9,807万円 (345万円)
繰入金	2億4,372万円 (△1億7,481万円)
借入金	16億6,280万円 (3億5,480万円)



おもな支出 (性質別)



目的別 (対前年比)

議会費	7,449万円 (121万円)
総務費	11億 569万円 (△3,545万円)
民生費	19億6,108万円 (1,868万円)
衛生費	9億 672万円 (2,900万円)
農林水産費	3億2,027万円 (△3,332万円)
商工費	1億2,683万円 (525万円)
土木費	17億6,975万円 (3億3,687万円)
消防費	1億5,879万円 (2,048万円)
教育費	7億6,159万円 (△1億6,129万円)
借入金返済	14億 617万円 (△2,973万円)
諸支出金	191万円 (△9,922万円)

性質別

人件費	13億2,182万円 (146万円)
物件費	12億6,838万円 (△32万円)
維持管理費	3,319万円 (△2,486万円)
扶助費	7億3,365万円 (△4,304万円)
補助費等	12億7,333万円 (1,680万円)
借入金返済	14億 617万円 (△2,973万円)
積立金	180万円 (△9,927万円)
繰入金	10億9,750万円 (723万円)
普通建設事業費	14億5,744万円 (2億2,422万円)

一般会計のおもな使いみち

太字は新規事業

◆子育てに使うお金

児童福祉総務費	7,346万円
(内 子育て支援医療費助成金	5,385万円
ひとり親家庭医療費助成金	780万円)
児童手当費	1億893万円
保育所費	3億6,058万円
延長保育・一時保育促進事業補助金	1,341万円
放課後児童健全育成事業費	2,707万円

◆福祉に使うお金

社会福祉総務費	6億3,496万円
(内 身体障害者福祉法関係扶助費	3億5,754万円)
老人福祉費	3億2,358万円
(内 後期高齢者医療給付費等負担金	1億8,087万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	6,075万円)
介護予防・生活支援事業費	2億9,835万円
(内 高齢者生きがい活動支援通所事業	997万円
介護保険特別会計繰出金	2億6,633万円)
つむぎの湯管理費	5,958万円
ニードスポーツセンター費	2,931万円

◆衛生に使うお金

保健衛生総務費	2億7,002万円
(内 町立病院事業会計負担金	1億6,000万円)
予防費	4,810万円
環境衛生費	3,561万円
し尿塵芥処理費	3億9,040万円
(内 緊急雇用創出事業委託料	219万円)
水道費	1億2,700万円
(内 簡易水道特別会計繰出金	8,681万円)

◆産業・町おこしに使うお金

農業土木費	1億7,446万円
林業振興費	1,306万円
地籍調査費	3,274万円
商工振興費	1,674万円
(内 十鐘山房印拳閲覧システム構築調査委託料	50万円)
観光費	6,294万円
(内 緊急雇用・花火資料館の事業委託料	304万円
町内データベース化事業委託料	171万円)
まちづくり推進費	2,150万円
(内 市川大門駅前広場・通路整備工事費	1,300万円)
優良建築物整備事業費(耐震・アスベスト)	545万円

◆土木・建設に使うお金

都市計画総務費	4億9,926万円
(内 公共下水道事業特別会計繰出金	4億7,304万円)
住宅建設費	9億5,377万円
(内 富士見団地第3期建設工事費	7億7,100万円
富士見公民館建設工事費	7,600万円)
道路新設改良費	1億4,810万円
(内 中部横断道関連代替地整備工事費	700万円)

◆学校教育に使うお金

小学校費(6校 管理費・振興費)	1億6,069万円
(内 大塚小学校トイレ耐震補強設計	・判定業務委託料 120万円)
中学校費(4校 管理費・振興費)	1億2,324万円
(内 市川中学校スクールバス購入費	358万円
六郷中学校特別教室改築工事設計業務委託料	998万円)
給食センター費	1億8,358万円
国際教育費	2,266万円

◆社会教育に使うお金

公民館管理費	2,300万円
図書館費	2,164万円
(内 ブックスタート事業費	26万円)
芸術文化振興費	668万円

◆消防・防災に使うお金

消防施設費	8,811万円
(内 耐震性貯水槽設置工事費	5,100万円
防災備蓄倉庫設置工事費	2,100万円)
非常備消防費	6,996万円
(内 災害時避難所用備蓄食料等	555万円)

◆その他に使うお金

防災カメラシステム更新委託料	1,161万円
議会中継システム更新委託料	1,187万円
ホームページリニューアル委託料	625万円
ヴァンフォーレ甲府サンクスデー協賛花火代	10万円
借入金返済	14億617万円
(内 健全化繰上償還金	3億6,390万円)

公営企業会計

●上水道事業会計

事業収入	1億3,815万円
事業支出	1億6,207万円

●病院事業会計

(病院分) 事業収入	16億8,065万円
事業支出	17億5,647万円
(介護老人保健施設分)	
事業収入	3億3,464万円
事業支出	3億6,368万円

特 別 会 計

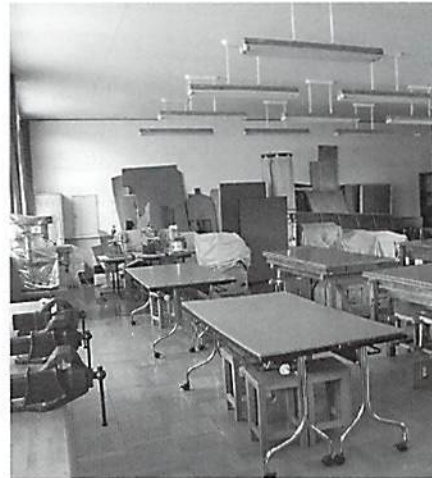
国民健康保険特別会計	18億6,550万円
介護保険特別会計	16億9,621万円
簡易水道特別会計	2億73万円
公共下水道事業特別会計	10億856万円
後期高齢者医療特別会計	1億7,976万円
農業集落排水事業特別会計	3,534万円
温泉事業特別会計	4,038万円
その他10特別会計	7,994万円
特別会計合計	51億642万円



常任委員会報告

質疑の一部を要旨のみ掲載します

総務教育常任委員会



●改築予定の六郷中特別教室

問 消防第四分団の詰所建設の進捗状況は。

岸本総務課長 三月中に用地取得の税務協議を終え、21年度に百トンの防火水槽を設置。22年度には詰所を建設する予定。

問 不況が続く中で、21年度町民税が増額計上されている。20・21年度の税収見込額はいくらか。

税務課長 町税の20年度決算見込額は19億4千万円で、当初予算比で約5千万円の増。21年度は当初予算とほぼ同額か多少の減少と見込んでいる。

問 有価物還元金的大幅な減額の理由は。

総務課長 新聞・段ボール・雑誌等の価格が、キロ単価で二〜三円下がっているためである。

問 職員の宿日直手当460万8千円は、本庁舎に宿直を置くと解釈してよいのか。

町長 今年度の懸案事項であり、本庁舎へ二名体制で宿直を置き、支所の方は廃止する方向で検討したい。

問 議会中継システムの委託料約1300万円は、三珠・六郷支所にも中継できるものか。

長田企画課長 議場内器械等の更新を考えていたが、事業実施に当たっては有効活用できるシステム等、慎重に検討する。

問 六郷中学校の特別教室改築費用と規模は。

教育総務課長 建設費は約一億円で、現在の面積315㎡と同程度の規模を考えている。

問 就学援助金の申請は担任に申し込むのではなく、役場の各課の情報で民生委員の協力で申請するようにできないか。

町長 今後、様々な角度から検討する。

問 給食材料で、食物アレルギーの子どもは何人いて対応方法は。

教育総務課長 5名位いて、校長が認めるか医師の診断書があれば給食費は返還している。

厚生常任委員会

問 介護保険で、六郷地区の要支援・要介護者の出現率の状況は。

鈴木福祉支援課長 平成17年度は14・1%であったが、19年度には17%と大幅に増加し、20年度は16・6%と推計している。増加要因として、介護サービス事業者の営業エリアの拡大等がある。

福祉支援課長 対象は一級障害者で、車椅子で乗り込めるように改造したもの。

問 ふれあいペンダントのニーズへの対応は。

福祉支援課長 民生委員・ケアマネージャー等にもこのサービスは理解されているので、申請があれば対応できるよう更に充実を図ってゆく。

問 介助用自動車購入助成の対象者の障害度と、車の仕様は。



●介助用自動車

常任委員会開会日

総務教育常任委員会	3月9日
厚生常任委員会	3月12日
土木産業常任委員会	3月13日

土木産業常任委員会

問 温泉事業特別会計での積立金の累計は。

産業振興課長 平成17年度からの積立で、現在3263万7千円である。

問 農業用排水機場の維持管理・操作を町で行う考えはないか。

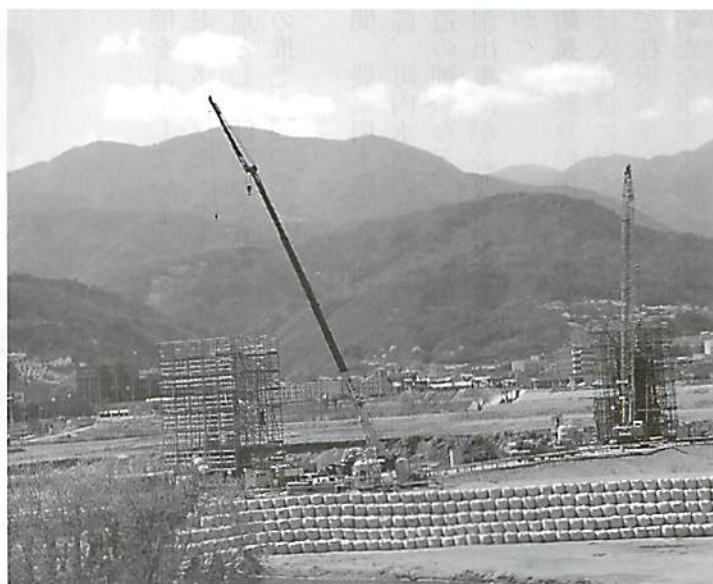
産業振興課長 操作員の委嘱式の際に各地区より様々な意見が出され、現在調整中である。

問 中山間総合整備事業の予算ベースでの進捗率と、地域との連携は。

産業振興課長 進捗率は70%で、残り30%を来年度実施するに当たっては、事業がスムーズに進むよう地域との連携を図っていく。

問 商工費の小口融資について、融資額と実績は。

産業振興課長 限度額は500万円で、20年3月現在2件である。



●中部横断道橋梁工事

問 中部横断自動車道関連代替地整備事業は想定されていたものか。

一瀬建設課長 去年9月頃、用地事務所から打診があり、岩間財産区と交渉を行ってきた。

問 中部横断道と黒沢バイパスの用地買収の進捗状況は。

建設課長 中部横断道に

については、市川大門地区全体で70%、六郷地区で30%である。六郷地区は住宅の移転が20戸あり、本格的な用地買収は平成22年度を予定している。

黒沢バイパスについては、廃河川処理の解決を年内に、用地交渉は平成22年度がピークになる。

問 重度心身障害者医療費助成の対象者は。

福祉支援課長 身体障害者の一級から三級、療育手帳・A判定、精神・一級、二級及び障害者年金の受給者である。

問 寝たきり老人等介護慰労金の所得制限は。

福祉支援課長 所得税の課税要件はなく、介護サービスを利用してはいるか否かによって金額が異なる。

問 中央遊園地の遊具が撤去されたが、跡地利用について町の方針は。

志村いきいき健康課長 区の要望があがってくれば検討したい。

問 富士見団地について①町外からの入居世帯数は増加しているか。②三期分の募集予定と入居可能時期は。

建設課長 ①一期で三世帯、二期で八世帯が町外から。三期46戸については戻り入居がないため、町外からの世帯増が見込め

問 保育所の検査手数料には、私立保育所の保育士、園児の分も含まれているか。

望月保育課長 公立保育所のみであり、私立分は含まれていない。

問 大塚の工業団地に企業が入居した場合、下水道の処理は対応可能か。

伊藤生活環境課長 処理施設の能力に問題はないが、地域に埋設してある下水道管の口径に無理があるかもしれない。

る。②募集は今年12月から来年1月頃。来年4月の入居を予定している。

問 町営住宅の入居者選考方法は。

建設課長 書類審査後、特殊事情による優先入居者を除き、抽選により決定している。

介護予防施策の 促進を

一瀬 正

問 雇用不安定の中で、就学援助制度の活用と、行政の対応は。

町長 制度として就学援助制度があるので活用して頂きたい。

教育委員会には、きめ細かい対応をするよう指示した。

問 ニードスポーツセンターとつむぎの湯の活用で、介護予防施策の促進としては。

町長 つむぎの湯では、高齢者向け健康教室の開

催を計画している。ニードスポーツセンターを拠点とし、健康づくり事業の推進を図っている。

問 農業用水路の清掃整備、町内水路の改修、町道の補修など、緊急雇用創出事業が必要と考えるが。

町長 緊急雇用創出事業は人件費に対する交付金で採択基準があり、今後新たな事業で緊急雇用創出が出来るよう早急に対応していく。



●健康増進に役立てようニードスポーツセンター

問 障害者自立支援法の問題と解決は。

町長 21年度以降も継続していく。7月より資産要件も廃止されること

が示されており、不公平感のない継続可能な制度として障害者の方々の声を聞き、必要なサービスを提供したい。

問 県の位置指定道路の舗装や側溝の整備を町で実施する考えは。

町長 未舗装の位置指定道路が3路線あり、側溝

は全て整備されている。町道認定基準の見直しを早急に行い、土地所有者の理解を得て舗装を考えていく。

ここが 聞きたい

一般質問 町政をたずねます

町の行政全般に対して、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信をたずねます。



赤池 貞親



一瀬 正



宮崎 博巳



内藤 優



有泉 希



三神 貞雄



遠藤 浩

●7人の議員が質問

掲載は要旨のみとします。
議事録は議会事務局で閲覧できます。
ホームページで本会議の議事録を検索できます。
顔写真は年1回初回のみとします。

「峡南橋」の 早期県道編入を 内 藤 優

問 峡南橋は現在身延町の町道として維持管理されているが、経年劣化による塗装等の損傷が激しい。中部横断自動車道へのアクセス道路として、県道編入の早期実現の要望活動を展開すべきだ。

町長 峡南橋は六郷インターチェンジと、国道52号線をつなぐアクセス道路としても、中部横断道の工事用道路としても重要な道路である。今後も、身延町と連携して、強く要望していく。

問 過去、歴代の知事が県議会中部横断道の進捗に併せ、県道への編入を答弁しているが、具現化されていない。本町独自の要望活動の考えは。

町長 この県道編入については西八代、南巨摩の3人の県議会議員の力も借りながら、身延町と協力して取り組みたい。

問 六郷の網倉地区落第7・8区に地滑り防止区域等の指定要望への対処と見通しは。

町長 集落周辺の指定要望については、現在、県庁内部で調整中であり、今月中には結論が出る。その結論内容により更に取り組んでいく。

問 その結論は、地域住民にとつての願いに即した回答になるのか。

町長 回答を待つて動きたいが、要望に沿わないものであれば強く抗議をし、新たに申し込みをしていきたい。



●老朽化著しい峡南橋



●体力測定風景

問 子どもの体力不足は将来的に社会の活力を失うとの指摘もあるが、全国体力テストにおける、町内の小中学校の結果は。

有泉教育委員長 昨年6月、小学5年生と中学2年生を対象に行われた。男子は平均を上回っていたが、女子は平均より、1ポイント下回っていた。これから、さらに運動に親しむ環境づくりに努めていく。

児童・生徒の 体力向上を 赤池 貞親

問 小学校の外国語活動の授業が、平成23年度から実施となるが、移行期間の取り組みは。

教育委員長 平成23年度から、5、6年生において必修化されるため、専任の英語指導者1名を配置し、効果的な学習活動ができるよう、教育課程を編成している。

問 朝食抜きの児童、生徒の割合と傾向は。

教育委員長 朝食を毎日食べる児童89%（小学5年）・生徒87%（中学2年）と、全国県平均よりもよい傾向を示している。また、朝食をとる子どもの方が体力があるという結果がでている。今後、基本的な生活習慣確立のため、より一層、連携を取っていく。

「安心の館」に 行政の支援と協力を 三神 貞雄



○安心の館

問 農産物の地産地消の推進と、直売所の整備、充実について質問する。

本町には、温泉施設内に2箇所と一般道路沿いに「安心の館」の3箇所の直売所がある。学校給食用の注文も多く、年間を通じての要望もある。活気ある直売所にするのが会員の願いであり、現在の土日だけの営業から毎日の営業ができるよう、行政の支援と協力により、公営化を含めての考えはあるか。

町長 農産物販売施設の公営化については、現在見直しを進めている、市川三郷町農業振興地域整備計画で位置づけて、農用地区域から除外できるかどうか、指導機関と協議をしたいと考えている。

農用地区域から除外できない場合には、農業施設用地のままの活用となる。組合が事業主体となり、農産物販売施設の建設ができるよう、支援をしていく。

太陽光発電の普及と 補助制度の創設を 宮崎博巳

宮崎博巳

問 太陽光利用促進のため設置費用に対する補助制度を創設すべきと思うが。また学校、公共施設などの太陽光発電の導入は考えているか。

町長 財政状況を見ながら、制度の創設を検討していく。学校、公共施設に

については耐震化工事を優先させ、平成22年完成後、検討をしていく。

問 携帯電話のリサイクル推進のため、広報、回収ボックスの設置も必要と思うが。

町長 不要となった携帯電話のリサイクルを広報等で啓発する。回収ボックスを設けることはせず、販売店等が自主的に無料回収するシステムを活用してもらうことを周知していく。

問 定額給付金の円滑な事務処理が必要と考える。

① 支給時期はいつか。
② 臨時職員の増員は。
③ 商工会と連携は。
④ 相談窓口の設置は。

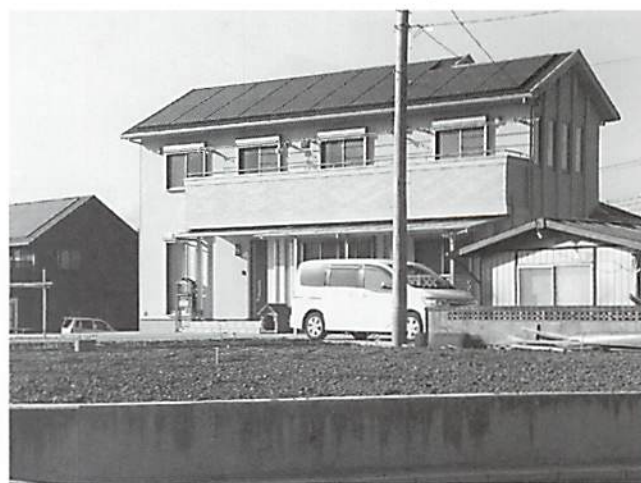
町長 現在支給に向けて

準備を進めている。

① 支給は4月中旬頃になる。
② 2名を雇用する。
③ 商工会と協議はしたが特別な企画はしない。
④ 総務課庶務係を申請・相談窓口とする。

問 妊婦検診は既に10回まで無料化となつていますが、さらに4回増やして14回にすべきと思うが。

町長 平成21年4月より14回無料化とする。



○住宅用太陽光発電パネル

土地開発基金の 必要性について

遠 藤 浩

問 土地開発基金の運用制度の改善を。
町長 基金の設置目的に基づいて運用し、町の発展に寄与したと考えている。当面、現行制度を維持した上で、検討課題とする。

問 土地取得をしたのに、なぜ議会に予算提案されないのか。
町長 土地開発基金での用地取得に関しては、町総合計画等に位置付けられているか、事業実施可能か、また資金計画は適正か否かを庁内関係課で検討、調整を行い判断している。

町長 基金現在高、19年度末で、現金1億744万9千円、保管土地1万7683平方メートルで1億6055万6千円である。基金での購入は、事業目的をもって取得するが、今後の活用方法は、事業計画の見直し、再検討を行い、事業実施が不透明な用地については、売却を含む方法を検討し、基金の健全な運営に努めていく。



●土地開発基金で取得した旧中込跡地

難視聴地域の デジタル化対応は

有 泉 希

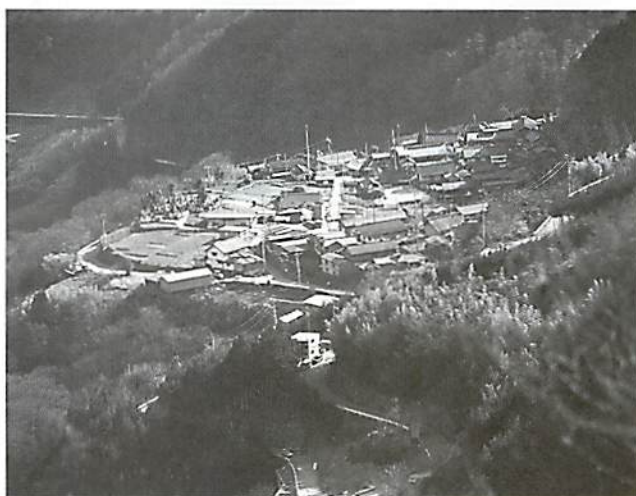
問 デジタル化に対し町内の難視聴地域はどのくらいあるのか。

町長 芦川沿いの下芦川、

釜・中山、高萩、三帳の4つのNHK共聴組合と、個別受信をしている樋田地区、自主共聴組合のある堀切地区の6ヶ所を把握している。

問 難視聴地域の現在までの取り組み状況は。

町長 平成19年に地域情報化策定業務を発注、その中で町内26カ所の公民館付近にて、デジタル波に対する簡易的な電



●デジタル対応が必要な堀切地区

波測定を実施している。また、NHKに対して堀切地域の自主共聴施設の届け出や、発信点調査の申請等を行なっている。

問 難視聴地域にある共同受信施設改修費の補助

制度は、国やNHK等にはあるが町の考えは。

町長 NHKでは今年の9月以降に、送受信用鉄塔の新設と既設アナログ波鉄塔デジタル化を計画しているという。また、総務省より新たな

難視聴地域の特定および対策計画の公表が、今年の夏以降に予定されている。本町は、国および県の補助制度見直し等の動向を見据えた上で、対応等の検討をしていく。

問 共同受信設備のない地域の対応はどうか。

町長 広報活動と必要な書類の整備を行ない情報格差が生じないよう解決したいと考えている。

平成21年度 後期高齢者医療 特別会計予算

(反対) 一瀬 正義員

制度そのものが国民のためではないことが一層明らかになった。見直し措置も医療改悪批判をかわし、制度の延命をねらったものである。お年寄り差別・いじめのこの制度は廃止すべきである。

(賛成) 内藤 優議員

制度発足以来多くの課題が発生し、世間の厳しい指摘を受けたのは事実である。その後の見直しにより矛盾も克服されつつある。この制度を廃止するのではなく見直しを継続すべきである。

審議結果

名誉町民条例の制定 (他 1 件)	可決	全会一致
介護保険条例の改正 (他 7 件)	可決	全会一致
峡南広域行政組合規約の変更	可決	全会一致
平成20年度一般会計補正予算 (2 件)	可決	全会一致
平成20年度特別会計補正予算 (11件)	可決	全会一致
平成20年度上水道・病院事業会計補正予算 (2 件)	可決	全会一致
平成21年度一般会計予算	可決	全会一致
平成21年度特別会計予算 (15件)	可決	全会一致
平成21年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	賛成多数
(反対 1)		
平成21年度上水道・病院事業会計予算 (2 件)	可決	全会一致
道路線の認定 (農工団地周囲 2 路線)	可決	全会一致
人権擁護委員候補者の 推薦につき意見を求める	可決	全会一致

一部事務組合議会の報告

山梨県後期高齢者 医療広域連合

定例会は2月9日に開会され、案件は条例の改正案2件と予算案4件で、いずれも原案のとおり承認・可決されました。条例の改正では、低所得者に対して保険料の軽減を講ずるための改正等でありました。

(報告者・秋山詔樹)

中巨摩地区 広域事務組合

定例会は平成20年12月25日に開会され、議題は議長及び副議長選挙と人事案件1件でした。議長に宮川弘也議員・副議長に森田稔議員が指名当選され、監査委員に内田利明が同意されました。

(報告者・内田利明)

三郡衛生組合

定例会は平成20年12月24日に開会され、議題は副議長選挙でした。

副議長には深沢永雄議員が指名当選されました。

(報告者・松野清貴)

“みんなのページ” お休みのお知らせ

毎号連載しています「ぼくの夢、わたしの夢」は本号紙面の都合上休ませて頂きます。
次号にご期待下さい。

編集後記

第1回3月定例会が開催されました。

市川三郷町、第1次総合計画の基本構想のもと、人口2万人を目標に、日本一暮らしやすい町を目指し、平成21年度予算が決定し新年度がスタートしました。厳しい財政状況の中、町民の皆様に理解と納得の町政を目指し、議会の重要性及び責任を感じています。

これからも議会の活動や内容が皆様にわかりやすい「議会だより」に心がけて努力していきます。野球のWBC二大会連続優勝「侍ジャパン」に感動しました。

(記 有泉 希)

議会広報編集特別委員会

委員長 内田 利明
副委員長 宮崎 博巳

有泉 希
青沼 博
赤池 貞親
小林 一史